

文化総合誌

川のあるまち 越谷文化

第40号、好評発売中！

「川のあるまち」は、市民の皆さんから投稿された数々の力作で作る文化総合誌で、随筆、レポート、小説、評論、詩、短歌、俳句、川柳、ジュニア・学生、写真、絵画、特集の12部門から構成されています。独創性あふれる素晴らしい数多くの作品が掲載された本誌を、ぜひご購読ください！

特集／「越谷と私」

「越谷」という土地や風景の中の「私」を、人生、家族や友人など様々な視点から捉えた作品を募集しました。「越谷」で見つけた大変なこと、嬉しいこと、美しさなどへの気持ちや想いが伝わってきます。

特別企画／表紙ギャラリー

本誌は今号で創刊40周年を迎えました。このことを記念し、30号からのあゆみを過去号の表紙絵とともに振り返ります。各号には当時の世相を捉えた作品も掲載されており、越谷市のあゆみと併せてご覧いただくと、懐かしき記憶が思い出されます。

【販売価格】1,000円(税込)

※号により販売価格が異なります。



「中川千足河畔」第20回越谷市美術展覧会 受賞作品 飯室 敦 画

優秀賞受賞作品

(敬称略)

レポート部門	「祖父の死に寄せて」	ゆるぎ 俊哉
短歌部門	「あした」	吉岡 邦江
俳句部門	「風薫る」	今市 まち子
絵画部門	「元荒川はえがお川」	石川 芽依

川のあるまち

越谷文化

第41号募集要項

「川のあるまち」はみなさんの応募作品でつくる文化総合誌です。力作、秀作をお寄せください。

- 1 作品申込
 期間 令和4年6月1日(水)～8月31日(水)
 ※郵送の場合は、8月31日(水)必着
 ※ただし、高校生以下(小学1年生から高校3年生まで)は令和4年9月5日(月)必着
 場所 越谷市教育委員会生涯学習課(市役所第三庁舎3階)

- 2 応募資格
 越谷市民(市内在住、在勤、在学の方)及び市内のサークル等に所属している方

3 募集作品

部 門	要 件
1 随 筆	1人1作品とし、作品は本文400字詰原稿用紙4枚以内
2 レポート	1人1作品とし、作品は本文400字詰原稿用紙10枚以内
3 小 説	1人1作品とし、作品は本文400字詰原稿用紙30枚以内
4 評 論	1人1作品とし、作品は本文400字詰原稿用紙30枚以内
5 詩	1人3編以内とし、1編は本文35行以内(連と連の間の行数も本文に含めます)
6 短 歌	1人5首 <u>※応募作品及び作品申込書の両方に「歴史的仮名遣い」「現代仮名遣い」のどちらかを必ず記入してください。</u>
7 俳 句	1人5句 <u>※応募作品及び作品申込書の両方に「歴史的仮名遣い」「現代仮名遣い」のどちらかを必ず記入してください。</u>
8 川 柳	1人5句
9 ジュニア・学生	作品数及び内容は、上記部門による。 但し、短歌、俳句・川柳部門については1人5首(句)以内とする。 (対象は高校生以下(小学1年生から高校3年生まで)とします)
10 写 真	1人5点以内 カラー作品で越谷市内を撮影したもの。 サイズはキャビネ(121mm×165mm)または2L(127mm×178mm)。 <u>応募作品の裏面には、必ず題名・撮影場所・撮影者名(ふりがな)・年齢・郵便番号・住所・電話番号を記入した任意様式の作品票を貼付してください。</u> <u>※人物を写した場合は、作者の責任において、川のあるまちへの出品及び掲載について、本人の承諾を得ることとします。</u>
11 絵 画	1人1作品 サイズ規定はなし。 対象は高校生以下(小学1年生から高校3年生まで)の作品とし、 <u>作品の裏面に題名・氏名(ふりがな)・学校名・学年を記入した任意様式の作品票を貼付してください。</u>
12 特 集	テーマ 「私の「先生」」 学校の「先生」は、親以外で初めて深く接した大人です。また、学校以外にも、仕事や趣味などで教えを受けた「先生」もいます。さらに、人生の転機となったような「本」も、立派な「先生」と言えるでしょう。みなさんの人生の中の、そんな「先生」との関わりや思い出を表現してみませんか。全部門を対象として、積極的な応募を期待します。規定文字数等は、上述の各部門の要件によります。